



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■ 事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■ 例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■ 例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：鈴木 東雄 幹事：坂本 佳友 発行：会報・広報委員会

第 2926 例会 (5号) 2014年7月31日(木) 晴

新入会員卓話 SPEECH

「チェルノブイリ原発事故の現地訪問」

浜通り法律事務所 弁護士
渡辺 淑彦 会員



東京電力福島第一原発事故を受け、日本弁護士連合会の中に、原発事故を人権問題として考える委員会があります。私も、その一員でございしますが、昨年、ウクライナを訪問し、チェルノブイリ原発事故から27年が経過した中で、どのような問題があるのかを調査しました。その一端を卓話として話します。

首都のキエフから車で2時間半から3時間ほど離れた所で、ベラルーシとの国境に近い場所にチェルノブイリがあります。そこにある原発の4号炉が爆発し、一番、汚染がひどかったのがベラルーシで、そこからフィンランドの辺りまで汚染が広がりました。

事故の現場から30km圏内は今も閉鎖されています。福島第一原発事故と比べ、放出された放射性物質の量は10倍以上といわれていますので、汚染の度合いも相当、強かったと思われます。福島と単純な比較はできませんが、今も30km圏内は除染はしないという方針のようです。ただ、山火事防止には努めています。4号炉は石棺で覆われている状態ですが、老朽化しています。原子炉内は核燃料がメルトダウンして、像の足のような柱になっています。多くの人が事故当時から働きましたが、多くの人が命を落とし、いまだに後遺症に悩んでいる人がいます。ドーム型のアーチのような物を新たに造り、もう一つの石棺で覆う作業を進めています。日本もお金を出しています。

周囲は除染をしていませんので、木や草で家が覆われ、森のようになっています。一度、埋めようとしたそうですが、地下水を汚染したらしく、埋めるのをやめたと聞きました。



かつて、事故処理の技術者約5万人が住んだ街があり、当時は近代的な設備がありましたが、今は草や木が生えています。チェルノブイリ原発事故は大きな被害をもたらしましたが、最悪の事故ではなかったらしく、多くの人が二次爆発を防いだために、あの程度の被害で済んだというのが現実のようです。ただ、旧ソ連の時代だったこともあって、亡くなられた人の数は正確には分かっていないようです。

キエフでは、かつての消防署を数年後にチェルノブイリ博物館としました。当時の写真や、廃村となった村のネームプレートなどが展示されています。福島の事故の記録を散逸させないためにも、記憶を薄れさせないためにも、同じような施設を造るべきだと感じました。

現地には被災者認定カードがあり、チェルノブイリ法で、電気料が安くなるなど、さまざまな特典があるそうです。旧ソ連時代にできた法律であり、その後、ウクライナ、ベラルーシ、ロシアに分かれました。ロシアは予算があるのですが、残りの2国はお金がないので、ウクライナの場合は8分の1程度しか実践されていないといわれています。

この法律の定めで、補償地域という考え方があり、年間1~5ミリシーベルトは自主的な避難・移住を認めるということで、国が用意したアパートに移住した人もいますが、元の住まいの場所に戻っている人もいます。

日本のテレビ局が放送で取り上げた街にも行きました。甲状腺がんの因果関係は認定できますが、それ以外の病気については原発事故によるものかどうか、因果関係が非常に難しいという話でした。医師によっても論議が続いているようです。疫学的には、有意な物がないと、判断はなかなか難しいということのようです。

「旧ソ連の崩壊はチェルノブイリ原発事故で生じたという面があり、日本はその轍を踏んではいけない」と言われました。東電はこれまでに4兆円を超える賠償金を支払いましたが、日本という国を維持しながら、今後、数十年にわたり、この問題と付き合うということは、重い責任があると感じました。



2014~2015年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

LIGHT UP ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

◆司会：坂本幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我らの生業）・
四つのテスト（薄井親一郎会員）〕



薄井親一郎会員

◆会長挨拶ならびに報告



ロータリークラブの新しい年度が始まり、1カ月となりました。本日は渡辺会員の卓話です。よろしくお願ひ申し上げます。以前、ロータリーには哲学があると伺いました。超我の奉仕です。最もよく奉仕する人が最も報われる、ということです。奉仕する側と、奉仕される側があり、奉仕される側が受け身になりがちで、奉仕をする側が相手の態度に不満を持つこともあります。私は寺の仕事をしています。明日から施餓鬼会が始まり、1カ月間、各寺を回ります。そのちょうど中間にお盆が入りまして、口の悪い方は「お布施をもらえるね」と言いますが、お布施も出す側、もらう側があり、もらう側はいただきますが、出す側は不満を抱くこともあります。「あれだけ出したのに、あまり拝まない」ということなどです。実際、お布施を出すにせよ、奉仕をするにせよ、報われることを期待してはいけないのではないかと思います。恩着せがましくなったり、上位に立ってみたり、ということよりも、わたしたちは元気に奉仕ができるのだという状況に感謝する必要があるのではないかと思います。また、同じくお布施も「お布施を出せるのだ」ということではないかと思います。報われるのを期待しないで、御利益を求めないで、奉仕するべきではないかと思います。

これから暑くなりますので、健康に留意されて、お過ごし願ひます。

◆幹事報告

- ガバナー事務所社会奉仕委員会から「福島にこらんしょ！」リーフレットが届きました。
- いわき平東、いわき小名浜、いわき鹿島の各ロータリークラブから8月プログラム予定表が届きました。

委員会報告

◆出席委員会（志賀弘昌委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
7月31日	52名	31名	—

◆米山記念奨学会委員会（山野辺倉平委員長）

勝田博志さん、松崎倫久さん、山崎洋次さん。

以上、3件

◆会報・広報委員会（三瓶和秀副会長 前会報・広報委員長）

クラブのホームページのパスワードが変更となります。

◆スマイルボックス委員会（薄井親一郎会員）

- ♥鈴木東雄さん（渡辺先生卓話よろしくお願ひします）
 - ♥佐藤淳さん（サマービュッフェよろしくお願ひします）
 - ♥小野寺順正さん（楽しいゴルフで優勝させて頂いてありがとうございました。委員会として、また皆様の参加をお待ちしております）
 - ♥阿部弘行さん（先週2013-14年度ゴルフ愛好会取り切り杯頂戴しました。今後も精進していきます）
 - ♥関口武司さん（3ヶ月100%出席賞、ありがとうございます）
 - ♥小暮憲一さん（ご無沙汰しました。渡辺会員卓話ありがとうございます。誕生日結婚祝ありがとうございます）
 - ♥山崎洋次さん（渡辺先生の講話楽しみにしております）
 - ♥黒須幸雄さん（渡辺淑彦さんの卓話楽しみにしております。ゴルフコンペ3位入賞しました）
 - ♥勝田博志さん（渡辺さん、卓話よろしくお願ひします）
 - ♥志賀弘昌さん（渡辺さん卓話よろしく）
 - ♥坂本佳友さん（渡辺淑彦さん卓話楽しみにしております）
 - ♥飯野光世さん（暑中御見舞申し上げます。熱中症要注意！渡辺さん卓話よろしくお願ひします）
 - ♥佐々木芳弘さん（暑中見舞い申し上げます）
 - ♥伊藤盛敏さん（暑中見舞い）
 - ♥松崎倫久さん（暑中お見舞。渡辺淑彦会員卓話ご苦労さんです）
- 以上、15件

★本日の例会案内 8月7日(木)PM12:30～
会員増強委員会担当卓話 有賀行秀委員長
お食事メニュー＝冷やし中華そば いなり寿司

★次回の例会案内 8月14日(木)お盆休会

★次々回の例会案内 8月21日(木)PM12:30～
会員卓話 飯野光世会員
お食事メニュー＝牛フィレストーキ ア・ラ・
クレーム ポルチーニ茸添え